

参考資料：「マーケットプレースのあり方に関する有識者会議」参加有識者一覧
(五十音順)

	<p>慶應義塾大学・大学院商学研究科 准教授／ケンブリッジ大学訪問教授 梅津光弘氏（座長）</p> <p>経営倫理実践研究センター(BERC)首席研究員として、設立時より指導にあたる。ケース研究部会、啓発ツール研究会などを主催。 東京電力企業倫理委員、ニッセイ同和損保、MS&ADホールディングス、アコム、三菱UFJホールディングス、中外製薬とのコンプライアンス委員会、CSR委員会アドバイザーをはじめ200社以上の日本企業で企業倫理プログラム構築や倫理基準策定、教育研修プログラム策定・指導に携わる。</p>
	<p>PwC Japanグループ サステナビリティ・センター・オブ・エクセレンス テクニカル・リード／PwCあらた有限責任監査法人 パートナー 磯貝友紀氏</p> <p>2003年より、民間企業や政府機関にて、東欧、アジア、アフリカにおける民間部門開発、日本企業の投資促進を手掛ける。2008年より世界銀行アフリカ局にて民間部門開発専門官として、東アフリカを中心に民間部門開発、官民連携プロジェクト等を手掛ける。 2011年より現職、サステナビリティ・センター・オブ・エクセレンスのテクニカルリードとして、日本企業のサステナビリティビジョン・戦略策定、サステナビリティ・ビジネス・トランスフォーメーションの推進、サステナビリティリスク管理の仕組み構築、途上国における社会課題解決型ビジネス支援やサステナブル投融資支援を実施。業種別協会等との協働取組みとして、第二種金融商品取引業協会のSDGs推進ワーキンググループに副座長等で参画し、同協会の当該領域検討を推進。「金融庁/GSG国内諮問委員会共催 インパクト投資に関する勉強会」有識者。金融機関の気候変動リスク・機会の評価や気候変動関連の情報開示を支援業務を多く経験。</p>
	<p>法政大学 経営学部 教授 大木良子氏</p> <p>東京大学経済学研究科博士課程修了。博士（経済学）。 北海道大学法学部特任准教授、日本大学商学部助教、法政大学経営学部准教授を経て、2019年より現職。専門は産業組織論。競争政策の経済分析、プラットフォーム市場におけるマルチホーミングと競争の関係について研究している。</p>
	<p>編集者／ファッション・クリエイティブ・ディレクター 軍地彩弓氏</p> <p>『ViVi』『GLAMOROUS』を経て2008年クリエイティブ・ディレクターとして『VOGUE GIRL』の創刊と運営に携わる。2014年株式会社gumi-gumiを設立。『Numéro TOKYO』のエディトリアルアドバイザー、ドラマ「ファーストクラス」（フジテレビ系）や映画のファッション監修、Netflixドラマ「Followers」のファッションスーパーバイザー、企業のコンサルティング、経産省2016年「アパレルサプライチェーン委員会」。2017年「ファッション政策懇談委員」、情報番組のコメンテーター等幅広く活動。</p>

	<p>慶應義塾大学 経済学部 教授 坂井豊貴氏</p> <p>Economics Design Inc. 取締役、(株) デューデリ&ディール チーフエコノミスト、東京経済研究センター業務総括理事などを併任。 ロチェスター大学経済学博士課程修了(Ph.D.)。 著書に『多数決を疑う』(岩波新書、高校教科書に掲載)、『マーケットデザイン』(ちくま新書)ほか。著書はアジアでの翻訳多数。 市場や投票の制度設計を専攻、ビジネス活用の実績多数。</p>
	<p>株式会社ウツワ代表取締役 ハヤカワ五味氏</p> <p>1995年、東京都生まれ。多摩美術大学グラフィックデザイン学科卒業。在学中よりシンデレラバスト向けランジェリーブランドfeastを立ち上げ、2015年に法人化。その後、ラフォーレ原宿で店舗運営をしつつECを中心に展開。2019年より生理用品から女性の選択を考えるブランドilluminateをスタート。</p>
	<p>国際大学グローバル・コミュニケーション・センター 准教授 山口真一氏</p> <p>2010年慶應義塾大学経済学部卒、2015年同大学経済学研究科で博士号(経済学)を取得し、国際大学助教などを経て、2020年より現職。専門は計量経済学。研究分野は、情報経済論、ネットメディア論、データ活用戦略等。組織学会高宮賞受賞(2017年)、情報通信学会論文賞受賞(2017年・2018年)、電気通信普及財団賞受賞(2018年)。主な著作に『なぜ、それは儲かるのか』(草思社)、『炎上とクチコミの経済学』(朝日新聞出版)、『ネット炎上の研究』(勁草書房)などがある。他に、日本リスクコミュニケーション理事、海洋研究開発機構(JAMSTEC)アドバイザー、グリー株式会社アドバイザーボード、東洋英和女学院大学非常勤講師などを務める。 「Disinformation 対策フォーラム」(セーフターインターネット協会)、「プラットフォームサービスの運営の在り方検討会」(Yahoo! Japan)委員。</p>